

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和1年8月27日

1 基本事項	
公の施設の名称	淵野辺公園 銀河アリーナ
指定管理者の名称	淵野辺公園グループ運営共同企業体
指定期間	平成26年6月1日から平成31年3月31日まで(5年間)
施設設置条例の名称	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	生涯スポーツ社会の実現や豊かなスポーツライフの実現(平成23年3月:相模原市スポーツ振興計画)
施設概要	所在地:中央区弥栄3丁目1番6号(淵野辺公園内) 開設年月日:平成3年1月20日 建築面積 4,694㎡、延床面積 10,838㎡ 構造:鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造 4階建 ・アイススケート場(10月20日から5月6日まで) メインリンク60メートル×30メートル、サブリンク18メートル×14メートル ・水泳プール(6月10日から9月16日まで) メインプール50メートル×8コース(公認)、サブプール18メートル×14メートル ・トレーニング室(各種トレーニング機器)、会議室
施設所管課の名称	スポーツ課

2 管理実績						
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数合計(人)	247,904	281,597	270,990	239,445	237,367	228,464
利用料金合計(円)	90,849,650	97,992,550	91,219,700	95,391,358	94,769,761	86,008,301

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	アイススケート場一般利用人数(人) 水泳プール一般利用人数(人) トレーニング室利用人数(人) アイススケート場専用利用件数(件) 水泳プール専用利用件数(件) 特別専用利用件数(件)
指標式と指標の説明	～ 年間の一般利用人数(アイススケート、プール、トレーニング室) ・ 年間の専用利用件数(アイススケート、プール) 年間の特別専用利用件数(アイススケート) 平成27年度以降の目標値は、前年度までの実績を基に、市と指定管理者が協議の上、定めたもの。

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値(人)		103,000	103,000	103,000	103,000	100,000
実績値(人)	117,423	127,137	119,725	99,169	98,493	91,306
達成度(%)		123.4%	116.2%	96.3%	95.6%	91.3%

	目標値(人)		21,000	21,000	21,000	21,000	18,000
	実績値(人)	22,113	19,094	23,408	18,085	18,510	17,395
	達成度(%)		90.9%	111.5%	86.1%	88.1%	96.6%
	目標値(人)		46,000	46,000	46,000	46,000	53,000
	実績値(人)	49,227	51,750	54,984	53,172	52,689	49,561
	達成度(%)		112.5%	119.5%	115.6%	114.5%	93.5%
	目標値(件)		60	60	60	60	30
	実績値(件)	72	22	26	37	27	27
	達成度(%)		36.7%	43.3%	61.7%	45.0%	90.0%
	目標値(件)		30	30	30	30	100
	実績値(件)	44	62	87	112	106	125
	達成度(%)		206.7%	290.0%	373.3%	353.3%	125.0%
	目標値(件)		900	900	900	900	1,000
	実績値(件)	895	1,092	1,128	1,043	1,055	1,094
	達成度(%)		121.3%	125.3%	115.9%	117.2%	109.4%

4 評価

指標名	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	A	平成28年4月の料金改定や、県内アイススケート場の再開等の影響により、アイススケート場の利用者は28年度以降で減少傾向にあり、さらに近年は冬季スポーツの多様化により、スケート人口減少の影響から利用者は減少している。一方で、競技団体の利用等により、アイススケート場特別専用利用が高い成果を維持するなど、全体としては成果指標のうち2つで目標値を達成している。
事業・業務の履行状況	A	老朽化している施設だが、施設の瑕疵による事故も生じておらず、適切な管理運営がなされているものと評価できる。各種事業についても、前年に引き続き30事業を実施し、そのうち15事業では定員を上回る成果を上げた。
利用者満足度の向上度	A	利用者満足度については、1回目92.0%、2回目93.0%であり、高い満足度となっている。
財務状況の適正性	B	人件費や光熱水費が増加に加え、利用料金・使用料収入が減少し、グループ全体で1,600万円の赤字となった。当初見込んでいた事業収入を大きく下回り、収支計画の適正という点で課題が見受けられた。 この項目はグループ全体の収支状況进行评估する。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」もしくは「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」もしくは「」つき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行って(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>冷凍機設備をはじめとした施設の老朽化が進む中、度重なる修繕やきめ細かな日常点検等により、利用者に迷惑をかけることなく、また利用者満足度調査においても90%を超える支持を得ながら、供用期間中の営業ができたことは評価に値するものである。</p> <p>施設の広報活動としても、Facebook等のSNSを活用し、日々変化する施設の特徴をアピールすることに取り組むことや、共催事業である浅田真央サンクスツアー開催によって、メディアへの露出が増加できたもので、今年度以降は施設利用者増加に繋がるような工夫も期待する。</p> <p>また、会議室を利用して行う教室については、30年度は教室数を増加し、好評の事業となっていることは、利用者ニーズに即していたと評価できる。</p> <p>今年度は、仮設冷凍機の導入や供用期間の拡張も控えており、新設備による運用初年度になるため、専門性を活かしたより一層の施設管理に取り組んでいくとともに、利用者サービスの質を低下させることなく、収支の健全化を図るような取り組みに期待したい。</p>
------	---

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	令和1年8月27日
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体として大きい赤字となったが、利用者の増加に向けた取り組みや、光熱水費の削減に向けた取り組みなど、指定管理者の手腕に期待したい。 ・公園や施設に愛着を持ってもらえる取り組みや、知名度が向上するような事業を期待したい。 ・施設の老朽化が進行する中、修繕や管理についてよく取り組んでいることについて評価する。 <p>この項目はグループ全体について評価する。</p>